

『インテグラル心理学』読書会

★zoom オンライン受講・録画配信受講対応講座★

■ 受講料: 5回 22,000円 (税込) ~ 各回金曜日 19:15~21:15

■ 講師: 鈴木規夫/2004年に California Institute of Integral Studies (CIIS) で博士課程を修了 (Ph.D.)。専門は東洋と西洋の心理学 (East-West psychology)。帰国後ケン・ウィルバーのインテグラル思想の普及のための活動を展開している。主な著書・訳書『Integral Life Practice: 私たちの可能性を最大限に引き出す自己成長のメタ・モデル』(日本能率協会マネジメントセンター)、『インテグラル理論入門 I: ウィルバーの意識論』、『インテグラル理論入門 II: ウィルバーの世界論』(春秋社)、『インテグラル・シンキング: 統合的思考のためのフレームワーク』(コスモス・ライブラリー)、『入門 インテグラル理論: 人・組織・社会の可能性を最大化するメタ・アプローチ』(日本能率協会マネジメントセンター) 等。URL: <http://integraljapan.net/>



◎この講座の概要◎

- 第1回: 4/2 第1章 段階とは何か、第2章 ラインとは何か、第3章 自己とは何か
 - 第2回: 4/30 第4章 自己に関わる諸段階の発達、第5章 近代とは何か、第6章 近代と前-近代を結びつける
 - 第3回: 5/14 第7章 統合的アプローチへの道、第8章 自己の発達(各段階での典型的な病理とセラピー)、第9章 各ラインの発達
 - 第4回: 6/11 第10章 スピリチュアリティは段階的に発達していくか、第11章 子ども期のスピリチュアリティは存在するか、第12章 社会と文化の発達
 - 第5回: 7/9 第13章 後-近代とは何か、第14章 心身問題を解きほぐす、第15章 統合的な抱擁へ向けて
- *実際の参加者のニーズ等を勘案して、微修正する可能性があることを御留意ください

<申し込み方法>

「インテグラル心理学」講座申込として、下記の項目をメールまたはファックスでお送りいただき、お振込下さい。振込をもって正式受付となります(来場受講はありません)。

- ① 講座名②日程③氏名(ふりがな)④住所
- ⑤連絡先(当日つながる電話番号)⑥メールアドレス

*「zoom」か「録画配信」のどちらかをお選びください。

本書には、ウィルバーが提唱するインテグラル心理学の概要がまとめられているが、いっぽうでは、「教科書」としてまとめられたその性格上、その説明は総じて簡潔に過ぎるところがあるのも事実である。そのために、ここ数年のあいだにインテグラル理論に出会い、それに関する勉強をはじめた方々には少々難解なものになっている。

本読書会では、各回ごとに三章づつとりあげて、講師からの解説と参加者間の議論を通じて、その内容を咀嚼していく。

尚、読書会としての効率的な運営を図るために、参加者の方々は、『インテグラル心理学』(日本能率協会マネジメントセンター)を購入いただき、各回でとりあげられる章を読んできていただくことを必須課題とさせていただきます。また、インテグラル理論の最も基礎的な概念の紹介は割愛させていただくので、インテグラル理論の関連書を参照して事前準備をしていただくと幸いです。

~この書籍の原著は2000年に出版されたものだが、実はその起源は、1980年初頭に「System, Self and Structure」というタイトルで構想されていた教科書の草稿にある。これは、主に大学生・大学院生を対象にしてトランスパーソナル/インテグラル心理学の概要を紹介するためにまとめられたものだが、そのときには出版されることなく御蔵入りにになってしまう。しかし、1990年代後半に、『進化の構造』(Sex, Ecology, Spirituality)の出版を契機として、ウィルバーの執筆活動があらためて活性化し、またその思想に対する興味・関心がひろい範囲で高まる中で、ウィルバーはそれに大幅な加筆修正をして出版することを決意する。

こうしてまとめあげられたのが、このたび翻訳・出版された『インテグラル心理学』である。

■ 主催・お問い合わせ: (有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール: hic@a7.rimnet.ne.jp FAX: 03-5572-8219

URL: <http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html>

◎ お振込先

三菱UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

